

事業番号	05 03 02	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	騒音・振動・悪臭対策事業費			担当	部局	環境部
				担当	課・室	水大気環境課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	3-2 豊かな自然環境の保全		E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1 水・大気環境の保全		実施期間	S47 ~	

1 事業の概要

目指す姿	研修会への参加により行政の公害苦情処理能力を高めるとともに、騒音、振動及び臭気に関する測定業務をよりの確に行い、測定結果に基づき管理者・設置者に対して改善要望等の申入れを行うなどして、県民が受ける公害の減少を目指す。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> 騒音、振動及び臭気に関する苦情処理は市町村業務となっていることから、市町村職員の公害苦情処理対応の資質向上を目的として騒音、振動及び臭気に関する研修を開催したところ、延べ45名の市町村職員が参加した。 幹線道路における自動車騒音及び新幹線鉄道騒音の測定を実施したところ、環境基準の達成率は自動車騒音で91.2%（市測定も含む）、新幹線騒音で69.2%であった。これらの結果に基づき、管理者・設置者に対して改善要望等の申入れを行った。 		
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可	<input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	
	【左記の説明、根拠法令等】 環境基本法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法		

事業内容	① 成果目標(H24)						
	<ul style="list-style-type: none"> 市町村職員の公害苦情処理対応の資質向上を目的とした騒音、振動及び臭気に関する研修への参加を募ることにより、延べ60名の市町村職員が参加する。 自動車騒音の測定を実施し、環境基準の達成率を90%とする。 新幹線騒音の測定を実施し、13地点中10地点で環境基準を達成する。 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
		騒音環境基準類型指定事業	直接	環境基準指定の基礎調査	282	281	282
		北陸新幹線騒音対策事業	直接	新幹線鉄道の騒音振動測定	64	64	64
	自動車騒音常時監視事業	直接(一部委託)	自動車騒音の測定 騒音測定結果に基づく面的評価の実施(委託)	2,277	1,359	1,561	
	悪臭対策事業	直接	施設調査 講習会の開催	204	177	204	
	騒音計・振動計等の管理	直接	機器の購入、修繕 検定の受検	866	633	540	
	航空機騒音環境基準類型指定事業	直接	(未実施)	0	0	1,026	
			合計	3,693	2,514	3,677	

事業コスト	区分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	4,329	4,728	3,693	3,677
		補正予算	0	-763	-788	
		合計(A)	4,329	3,965	2,905	3,677
	Aの財源	国庫支出金	0	0	0	0
		県債	0	0	0	0
		その他()	0	0	0	0
		一般財源	4,329	3,965	2,905	3,677
	決算額(B)	4,036	3,771	2,514		
概算人件費	職員数(人)	2.20	2.20	2.20	2.20	
概算人件費(C)	18,297	18,168	18,168	18,168		
概算事業費(B+A+C)	22,333	21,939	20,682	21,845		

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
市町村職員の研修への参加人数	45名	60名	62名	達成	60名
自動車騒音環境基準達成率	91.2%	90.0%	91.6%	達成	90.0%
新幹線騒音環境基準達成地点数	9地点/13地点	10地点/13地点	10地点/13地点	達成	10地点/13地点

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 市町村職員の公害苦情処理対応の資質向上を目的として騒音、振動及び臭気に関する研修を開催したところ、延べ62名の市町村職員が参加した。 自動車騒音、新幹線鉄道騒音の測定を実施したところ、環境基準の達成率は自動車騒音で91.6%（市測定も含む）、新幹線騒音で76.9%であった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線、中部横断自動車道の延伸に伴い、沿線からの苦情が増加することが予想されることから、的確に測定を実施して原因の解析を行うとともに、鉄道又は道路管理者への申入れなどの対策を検討していく。 県及び市町村の公害苦情処理対応担当者の資質向上のため、引き続き研修会を開催していく。 松本空港周辺の航空機騒音の影響を把握し、環境基準の類型指定について検討していく。